



## 放課後等デイサービス自己評価表（2020年度）

ILIS CLUB 今林

### （環境・体制整備）

①お子様の活動スペースとして事業所の広さは十分ですか？

はい。  
利用定員に対してフロアの広さは十分満たしている。

②職員の数や専門性は適切ですか？

はい。  
適切である。  
イベント時は職員を多めに配置する等配慮している。

③事業所内は、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配慮がされていますか？

はい。  
玄関にはスロープを配置している。トイレは車いすで使用出来るように配置している。

### （業務改善）

④業務の改善のために目標を決め、その目標が達成できているか、事業所の職員の多くで振り返りをしていますか？（PDCAサイクル）

はい。  
毎月、事業所会議を行い前回の振り返りを話し合い、次に向けての目標を決めて職員全体で取り組んでいる。

⑤保護者様向け評価表を活用し、保護者様の意向を把握し、業務の改善につなげていますか？

はい。  
保護者向け評価表も配布し個別支援計画や日々の支援の改善に役立てている。

⑥この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開していますか？

はい。  
公開している。

⑦第三者による外部評価を行い、その結果を業務の改善につなげていますか？

いいえ。  
現在、第三者により外部評価は行うことが出来ていないので、今後の課題として取り組みたい。

⑧職員の資質向上のために、研修の機会を確保していますか？

はい。  
定期的に社内研修を開催し、外部研修にも参加するようにしている。

### （適切な支援の提供）

⑨アセスメントを適切に行い、お子様と保護者様の希望や課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成していますか？

はい。

電話面談や送迎などに保護者様とお話をしてご要望を聞き取り、担当者会議を実施してから個別支援計画を作成している。

⑩お子様の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール※1を使用していますか？

はい。  
使用している。

⑪活動プログラムの立案をチームで行っていますか？

はい。  
事業所会議にて活動プログラムの立案をしている。

⑫活動プログラムを固定化しないよう工夫していますか？

どちらともいえない。  
できるだけ固定化しないようにプログラムを組んでいるが、新しいプログラムも取り入れていく。

⑬平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援していますか？

はい。  
平日は短時間利用もあり、レクリエーションと集団療育を行っている。  
休日や長期休暇には音楽療法やリトミックなども取り入れている。

⑭お子様の状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて個別支援計画を作成していますか？

はい。  
個別活動や集団活動については、無理のない範囲で児童一人一人に合わせて支援計画を立てている。

⑮支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか？

はい。  
朝礼時に細かい打ち合わせを行い確認している。

⑯支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか？

はい。  
終礼時に一日の振り返りをして気づいたことなどをノートに記録している。  
職員間で共有を行い、改善点等は話し合っている。

⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか？

はい。  
朝礼と終礼の時にノートに記録して日報に反映してその日出勤していない職員にも把握できるようになっている。

⑱定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しが必要かどうかを判断していますか？

はい。  
三ヶ月に一回モニタリングを実施し、見直しが必要な場合は随時、支援計画の立て直しをしている。

⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っていますか？

どちらともいえない。

創作活動においては、季節に応じた制作などを取り入れ自立支援では買い物などを取り入れている。今後は社会経験の幅を広げるように積極的に地域と交流を増やす活動を取り入れる。

#### （関係機関や保護者様との連携）

⑳障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議に、そのお子様の状況に精通した最もふさわしい職員が参加していますか？

はい。

担当者が参加している。全利用者では無いが相談事業所と連携を取り、担当者会議を実施している。日時が合わない時は、電話のみで連絡している。

㉑学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）を適切に行っていますか？

はい。

送迎時などの時に学校の先生と情報共有ができるようにしている。年間・行事予定などは保護者様から聞いている。保護者様に許可を取り学校の連絡ノートを確認している。

㉒医療ケアが必要なお子様を受け入れる場合は、お子様の主治医等と連絡体制を整えていますか？

いいえ。

現在対象の利用者様は通所されていない。

㉓就学前に利用していた保育所・幼稚園・認定こども園・児童発達支援事業所等と、情報の共有をしていますか？

いいえ。

利用時や電話連絡等で情報の共有、相互理解に努めているが十分ではない。今後必要に応じて積極的に情報共有や相互理解に努めていく。

㉔学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供していますか？

いいえ。

現在は行うことができていない。今後については必要があれば情報共有等していきたい。

㉕児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていますか？

はい。

連絡会などに参加して研修を受けている。

㉖放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会がありますか？

いいえ。

現在は行うことが出来ていない。機会があれば参加していく。

㉗（地域自立支援）協議会等※2へ積極的に参加していますか？

いいえ。

今後は積極的に協議会への参加をしていく。

㉘日頃からお子様の発達状況や課題を、事業所と保護者様とで伝え合い、共通の理解ができていますか？

はい。  
子ども達の様子を伝え通っている学校での様子を聞いてお互いに共有できる  
ようにしている。

②9 保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様に対して、育児に関する助言等の  
支援を行っていますか？

はい。  
保護者様に対しても必要な助言等の支援を行っている。

#### （保護者様への説明責任等）

③0 運営規程・支援の内容・利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか？

はい。  
契約時に説明をしている。その他の場面でも必要であれば説明をしている。

③1 保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を  
を行っていますか？

はい。  
児童の発達段階や年齢に応じて悩みには適切に対応している。

③2 親の会の開催等により、保護者様同士の連携の支援をしていますか？

はい。  
親の会は年二回実施しており保護者間の連携の支援をしている。

③3 お子様や保護者様からの相談や申し入れがある場合の対応の体制が整っていることを、  
お子様や保護者様へ説明していますか？また、相談や申し入れがあった場合、迅速かつ  
適切な対応をしていますか？

どちらともいえない。  
苦情・相談が発生した場合は、迅速に対応しているが、  
保護者様には周知できる内容であれば今後は周知する方法を検討したい。

③4 定期的におたよりやホームページ等で、活動内容・行事予定・連絡体制等の情報を発信  
していますか？

はい。  
毎月おたよりやブログを通してお子様の様子と事業所の取り組みを発信している。

③5 個人情報の取り扱いは適切ですか？

はい。  
契約書類関係、個別支援計画、受給者証等の個人情報については、保管する書庫の  
管理・施錠を徹底している。おたよりやホームページに名前や顔写真が掲載可能な児童の  
把握をリストにしている。

③6 障がいのあるお子様や保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか？

はい。  
お子様とはニーズに合わせて、意思表示を汲み取るようにしている。  
保護者様とは連絡ノートや電話、送迎時等で情報伝達を行っている。

③7 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営をしていますか？

いいえ。  
現状できていない。地域の方への挨拶などを積極的に行い今後は近隣の人も

参加できるイベントを企画を検討していく。

### （非常時等の対応）

③⑧緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者様に周知していますか？

どちらともいえない。

策定できている。事業所には掲示しており職員間では周知もできているが保護者様への周知まで至っていない。

③⑨非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っていますか？

はい。

月に一回の避難訓練を実施しており、おたよりで活動内容を報告している。

④⑩虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか？

はい。

定期的に虐待防止研修を行っている。

また、参加したい研修会があれば積極的に参加できる体制を整えている。

④⑪どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、お子様や保護者様に事前に十分に説明し、了解を得た上で、個別支援計画に記載していますか？

はい。

現在は身体拘束が必要な児童はいないが、身体拘束が必要な場合は事前に保護者様と話をし了解を取り支援計画に記載をしていく。

④⑫食物アレルギーのあるお子様について、医師の指示書に基づく対応をしていますか？

いいえ。

食物アレルギーの児童の把握はしている。医師の指示書にも続く対応はしていないが食事の際は注意している。

④⑬ヒヤリハット事例集を作成して、職員間で共有していますか？

はい。

ヒヤリハットの報告書をファイリングして全職員が閲覧して話し合い内容を共有している。

### （注釈）

※1 「標準化されたアセスメントツール」

知的能力だけでなく、社会適応能力（対人関係や社会性等）の観点から、お子様それぞれの支援ニーズを客観的に把握するための基本的なツールのこと

※2 「（地域自立支援）協議会等」

障がい児相談支援事業所・学校・医療機関・専門機関・保育所  
・児童発達支援事業所・他の放課後等デイサービス事業所・放課後児童クラブ  
・自治体など